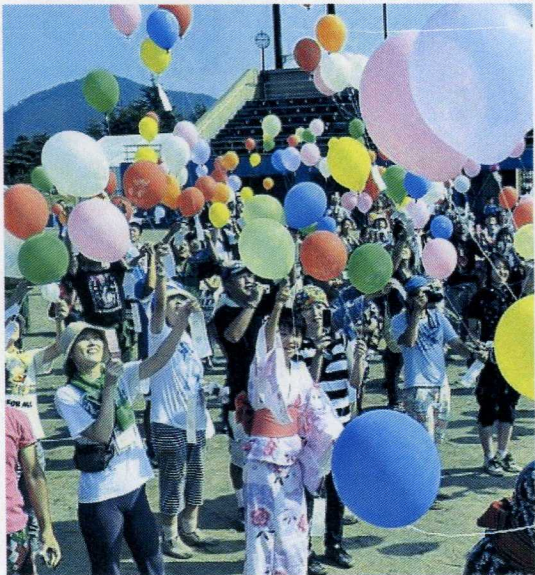


# 鍼灸マッサージボランティア活動の記録

(平成23年8月15日・16日 宮城県牡鹿郡女川町)

報告者 四谷左門町鍼灸院 中野朋儀



○願いが込められた風船  
(宮城県女川町)

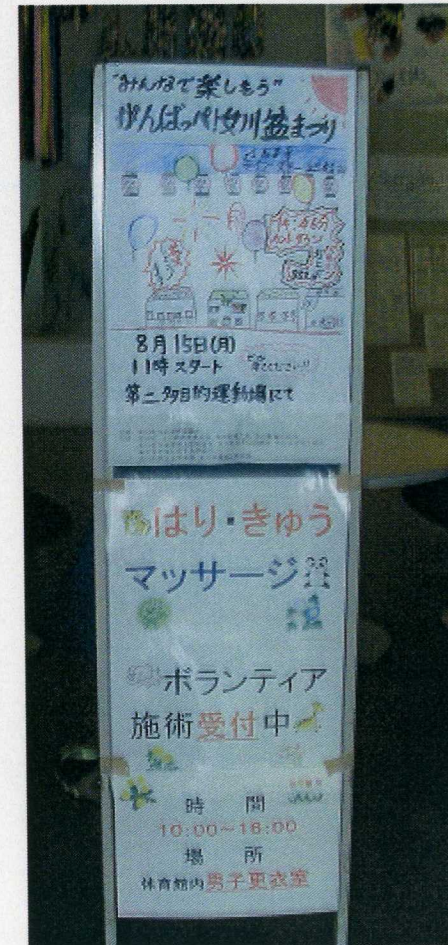
<http://blog.canpan.info/greenheart/archive/155>

東日本大震災で住民830人が死亡・行方不明となっている宮城県女川町で8月15日、830個の風船を住民らが一斉に空に放しました。風船には「美しい海が戻りますように」「みんなが帰ってこられますように」などと願いを手書きした短冊が結びつけられました。大地震が起きた時刻の午後2時46分、高台にある女川町総合運動公園から風船が次々と放たれ、青空に浮かんでいきました。集まった約1000人は天を見上げ、犠牲者の冥福と行方不明者の早期発見を祈りました。

8月15日(月)11時から、第二多目的運動場で、「女川盆まつり」が開催されました。潮騒太鼓、慰霊風船打ち上げ、盆踊り、花火打ち上げなどが行われました。



第二多目的運動場



総合体育館入り口の案内板

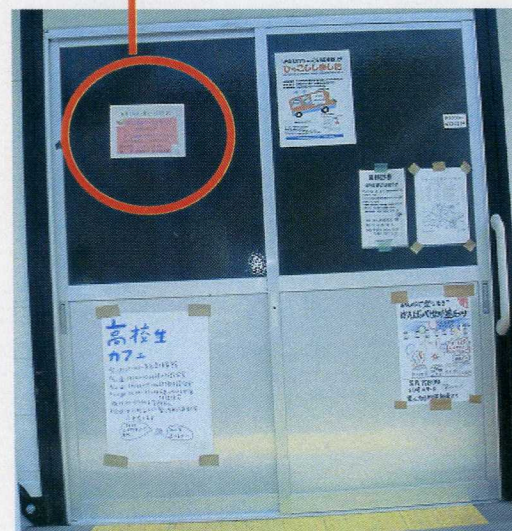
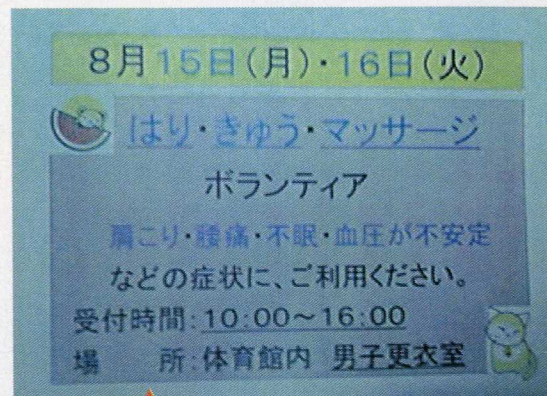


多目的運動場に154戸の仮設住宅があり、個々のポストにチラシを入れさせていただき鍼灸マッサージボランティアの告知を行いました。

とにかく暑い・・・

「沢山の人が来てくれます

ように」・・・願いを込めて



集会所入り口にチラシを貼らせていただきました。他のイベントのお知らせもありました。



男子ロッカー一室

施術スペースの1つを、テーブルとシーツを使いちょっとした個室風にアレンジしました。施術を受ける方々が少しでも精神的にリラックスできる空間を作ってみました。今回で2度目の来訪でしたが前回よりハエが多かったです。以前、ハエが大発生した時のハエより一回り小さいハエで第2世代か・・・？

暑さのため、ハエに止まられても段々払いのけなくても気にならなくなってきました・・・

気力が薄れてきたのか・・・  
要注意です。

- ・活動日:8月15日(月)
- ・活動時間:10:00~15:30
- ・活動人数:3名
- ・施術者数:17名
- ・施術者内訳

避難所での生活も長くなり生活環境での身体の痛みだけでなく糖尿病、甲状腺機能、急性の肩痛、全身の筋肉痛など慢性的な病気を持ち、治療を受ける方々もいらした。

- ・活動日:8月16日(火)
- ・活動時間:10:00~16:00
- ・活動人数:3名
- ・施術者数  
新患12名・再診11名:計23名

- ・施術者内訳

15日に施術に来てくれた方々11名が今日も来てくれました。昨日より身体の状態がいいようで続けて治療が出来てよかったです。今日始めて来てくれた方や昨日から続けて来てくれた方々への治療を今後も続けていけたらと思います。



8月14日・15日・16日が大潮にあたり、震災により地盤が1メートル沈んだため港町跡地が冠水していました。

(女川町立病院から17:00頃撮影)